

# 静岡県生協連 NEWS



2018年4月発行

〒420-0031 静岡市葵区呉服町 1-3-14  
YS 静岡呉服町ビル 8F

{TEL} 054-253-5987

{FAX} 054-272-6971

{E-mail} mt-fuji@msa.biglobe.ne.jp

{HP} http://shizuoka-kenren.jp

## ◆ 『エシカル消費～消費者にできることは～』

3月12日（月）、静岡県男女共同参画センターあざれあにて第48回生協大会兼生協役員研修会「エシカル消費～消費者にできることは～」を開催しました。

静岡県くらし環境部県民生活課の村松様、労働者福祉団体をはじめ、協同組合間提携推進協議会、消費者団体、日本生協連、全岐阜県生協連などからご参加をいただきました。

講師には一般財団法人エシカル協会代表理事の末吉里花さんをお招きしました。末吉さんからは、「私たちの選択が未来を変える～エシカル消費のすすめ～」と題し、テレビ番組「日立 世界ふしぎ発見！」のミステリーハンターとして世界各地を旅した中で、私たちの日常の暮らしが世界の人たちの暮らしに影響を与えていることへの気付きから「エシカル」をライフワークとしたことや現在の活動の様子についてお話いただきました。

次に本題である「エシカル消費とは」について、現在世界の各地で起こっている様々な問題や、エシカルな消費についての具体的な事例を挙げ、最後にエシカルとは「エ：影響を シ：しっかりと カル：考える」と結びました。

講演につづきグループ交流を行いました。末吉さんの講演を受けて、エシカル消費についての気付きや末吉さんに聞きたいことなどを自由に話し合いました。各テーブルには、CO・OP 応援食たまごクッキー（商品の利用を通じてスポーツを応援）、CO・OP カカオ 70%チョコレート（レインフォレストアライアンス認証）、CO・OP フェアトレード炭焼珈琲を試食品として提供しました。

引続き全体交流を行い各テーブルで話題になったことを発表し全体で共有しました。会場では各生協の社会的取り組みについての展示も行いました。



## 2017年度 第6回理事会

【日時】2018年3月23日（金）

13時35分～15時35分

【会場】全労済静岡推進県本部会議室  
（静岡市葵区鷹匠 2-13-4）

【出席】理事 11名・監事 2名

【議長】江崎玲子常務理事

### 【議決事項】

- (1) 第53回通常総会の代議員数について
- (2) 第53回通常総会での役員選任について

### 【協議事項】

- (1) 第53回通常総会の運営分担について
- (2) 2017年度の活動進捗報告
- (3) 情勢認識・2018年度方針
- (4) 2018年度予算について

【報告事項】県生協連報告、会員生協報告、日生協・中央地連関係報告、行政関係報告、諸団体関係報告

## ◆静岡県委託事業 理事研修会・監事研修会

静岡県委託事業「平成29年度消費生活協同組合指導事務」の一環として2月6日(火)、理事研修会・監事研修会を、ペガサート(静岡市葵区御幸町3-21)にて開催しました。

○理事研修会(参加者:10生協・連合会26名)

「生協法の基礎」講師:日本生協連 総合マネジメント本部 法務部 下川 慶子 氏

○監事研修会(参加者:9生協・連合会20名)

講義1「静岡県から巡回指導の現状報告」

講師:静岡県くらし・環境部 県民生活課事業者指導班 神村 昌代 主査(写真右)

講義2「監事監査の基本と監査のポイント」

講師:日本生活協同組合連合会 総合マネジメント本部 法務部 岡坂 充容 氏



## ◆静岡県議会会派との懇談会

3月15日(木)、自民改革会議、ふじのくに県民クラブ、公明党静岡県議団、日本共産党静岡県議団との懇談を行いました。生協連からは社会的役割に関する取り組みなどをお知らせし、県議会議員の皆様から生活協同組合への期待や要望などをいただきました。

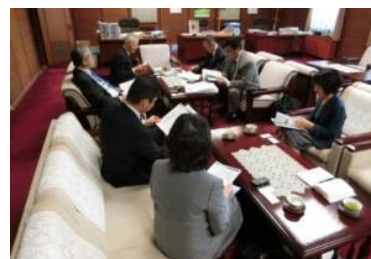
### 【自民改革会議】

○ご参加いただいた皆様

県議会議員 渡瀬 典幸 様

自由民主党静岡県支部連合会事務局 杉山 康弘 様

○懇談内容 災害時物資協定について、中山間地住民の買い物支援について、子ども食堂の食料品調達について



### 【ふじのくに県民クラブ】

○ご参加いただいた県議会議員の皆様

林 芳久仁 様、鈴木 智 様、櫻町 宏毅 様、佐野 愛子 様

大石 哲司 様、遠藤 行洋 様、山本 貴史 様、田形 誠 様

○懇談内容 生協の宅配・店舗事業について、買い物難民問題について、食に関する情報提供について、地域見守り協定について、災害時物資協定について、フードバンクについて



### 【公明党静岡県議団】

○ご参加いただいた県議会議員の皆様

前林 孝一良 様、高田 好浩 様、早川 育子 様

盛月 寿美 様

○懇談内容 エシカル消費について、SDGsについて、高齢者・中山間地住民の買い物支援について、災害備蓄食料について、地域見守り活動について



### 【日本共産党】

○ご参加いただいた県議会議員 平賀 高成 様

○懇談内容 災害支援活動について、生活困窮者支援について、ヒバクシャ国際署名について



## ◆静岡県の食品安全行政学習会

1月26日（金）の第5回定例理事会終了後、理事・監事を対象に、静岡県の食の安全行政の取り組みについての学習会を行いました。

静岡県健康福祉部衛生課の中嶋洋平主査に講師をお願いし、「食品安全行政～食の安全をめぐる最近の動き～」と題し、静岡県内での食中毒の発生状況や食中毒対策の具体的な課題と取り組み状況が報告されました。静岡県が進める「しずおか食の安全推進のためのアクションプラン」は2018（平成30）年度から新たに4年間の実施期間で実施されることから、現在の到達状況と2018年度からの課題についても説明され、意見交換を行いました。



## ◆被災64周年 2018年3・1ビキニデー

3月1日（木）、3・1ビキニデー静岡県実行委員会、原水爆禁止世界大会実行委員会が主催する「3・1ビキニデー集会」が、焼津市内にて開催されました。

午前の久保山愛吉氏墓参行進では久保山愛吉さんが生前バラの花を大切にしていたことにちなみ、赤いバラを行進参加者に販売し、参加者は久保山さんの墓前にバラを献花しました。

午後は焼津市文化センターで3・1ビキニデー集会在り1800人が参加しました。

リレートークでは、生活協同組合ユーコープしずおか県本部が登壇し、「ヒバクシャ国際署名」を宅配、店舗などの事業や組合員活動の場面で取り組んでいることや、子ども向けに平和をテーマにしたイベントを行っていることなどが発表されました。



## ◆フードバンク活動

認定NPO法人フードバンクふじのくによる1月のフードドライブをユーコープの全17店舗で実施し、841.1kgの食品が寄贈されました。来店者からの食品提供だけでなく店舗職員からの寄贈もあり、フードバンクの取り組みが徐々に浸透しています。

## ◆静岡県内外の災害ボランティアによる図上訓練

1月20日（土）・21日（日）の2日間、ツインメッセ静岡（静岡市）にて、標記の図上訓練（主催・静岡県ボランティア協会）が開催されました。訓練には、静岡県および各市町の行政、社会福祉協議会、災害ボランティア団体、県外の災害ボランティア団体など総勢300名を超える人々が参加しました。

静岡県生協連は、県内全域を活動エリアとする団体としてこの訓練に参加しています。今回は、宮崎泰成専務理事、山田和仁事務局長の2名が情報・調整班関係者調整係として参加しました。



## ◆協同組合間提携推進協議会 視察研修

「6次産業化」や生産者と消費者の交流、協同組合間の提携の取り組み等について研究するため、他県の事例を視察し、今後本県協同組合間提携活動、地産地消活動等に活用していくことを目的に、1月18日（木）・19日（金）、石川県を視察訪問しました。

視察内容

### ＜のとも一るスマイルプロジェクトの学習＞

のとも一るスマイルプロジェクトは、人口減少と高齢化、産業の衰退の危機にある能登地方を元気にするために、生協や地元小売業者、製造メーカー、高校生、消費者、行政が集まり、地元の食材を使用した商品の開発・販売までを手がけるプロジェクトです。事務局のコープいしかわ理事長スタッフの脇坂喜文さんから取り組み内容をご報告いただきました。



### ＜七尾市の開発商品視察＞

七尾市開発商品「能登野菜 中島菜混ぜご飯の素」の原料である「中島菜」の生産・普及に取り組んでいます。中島菜は、七尾市中島町でしか栽培されない能登の伝統野菜です。中島菜には血圧調整（昇圧）に関与する物質「アンジオテンシン（ACE）」の働きを抑える成分が青葉の中で最も多く含まれるという特徴があります。JA 能登わかばでは、中島菜の利用を以前から手がけており、今回のプロジェクトにも積極的に関わりました。

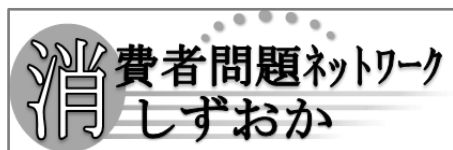
株式会社能登半島は、七尾市開発商品「能登ふぐ 炊き込みご飯の素」の製造メーカーです。加工食品メーカー「スギヨ」の子会社であり、地元の産業振興に高い関心があり今回の商品開発にも積極的に参画しています。石川県は全国屈指の水揚げ量を誇る天然ふぐの産地です。能登で水揚げされた天然ふぐ（ごまふぐ）と、しいたけ、にんじん、たけのこを使用し、ご家庭でお気軽に風味豊かなふぐの炊き込みご飯を味わっていただくことを目的に商品開発がされました。七尾市開発商品のパッケージデザインは七尾東雲高校の生徒の皆さんが手がけています。



## ◆行政の各種審議会等への参加状況

- 1/12 平成 29 年度第 2 回静岡県食と農が支える豊かなくらしづくり審議会（中村常務理事）
- 1/31 平成 29 年度第 2 回静岡県多面的機能支払交付金第三者委員会（中村常務理事）
- 2/ 9 静岡県生物多様性地域戦略策定検討委員会（中村常務理事）
- 2/10 平成 29 年度地方消費者フォーラム（中部ブロック）（江崎常務理事）
- 2/20 第 2 回食の安全推進のための意見交換会（稲垣会長）
- 2/23 平成 29 年度第 3 回ふじのくに消費者教育推進県域協議会（江崎常務理事）
- 3/ 6 第 2 回浜松市消費者教育推進地域協議会（中村常務理事）

\*静岡県生活協同組合連合会は消費者問題ネットワークしずおかの事務局団体です。



## ◆静岡市消費生活センターとの懇談会

3月13日（火）、定例の第4回役員会開催後、静岡市消費生活センター（所長・鎌田正代さん）をお招きし、静岡市が2018年度に実施する取り組みをご報告いただき、消費者ネットで協力できることについて意見交換を行いました。

消費者ネットしずおかからは、各種学習会等の講師派遣や消費生活展への出展などを通じ、消費者啓発の取り組みを共同して進めていくことを表明しました。